

News Letter

欧州と日本の架け橋

工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ

<http://atsukokudomm.com/>

Vol.42

SPRING
2011



AKWM

(旧、工藤篤子音楽ミニストリーズ)

賛美への招き

神よ。私の救いの神よ。血の罪から私を救い出してください。
そうすれば、私の舌は、あなたの義を、高らかに歌うでしょう。
主よ。私のくちびるを開いてください。
そうすれば、私の口は、あなたの誉れを告げるでしょう。

(詩篇 51:14, 15)



1月～3月、ドイツにて「静の時」を過ごしました。みことばの学びとともに、生き方の変革の必要を悟らせてくれた大切な出会いがありました。また、詩篇の世界に目が開かれ、一日の始まりに詩篇を味わい祈り賛美する、ひとつの新たな祈りの生活が始まりました。この祈りを通して、心の闇にみことばの光が照らされ、悔い改めに導かれ、神の赦しと愛に触れて心から感謝する、意味深い時を過ごしました。

そのような中、3月11日、世界を震撼させた東日本大震災が起きました。被災地の皆様には、主の守り、助け、励まし、慰めを、心からお祈りしています。4月2日にハンブルク日本語教会が主催した被災地支援のチャリティーコンサートに、私も共に出演させていただきました。中ページに詳細を書かせていただきましたのでお読みください。

4月下旬から日本、台湾、アメリカでのコンサートを予定しています。準備の忙しさの中でも、みことばからの語りかけはさらに大きくなっていることを感じています。今、主が私の内側を大きく変革してくださっている時であることを思われ、心を主なる神に集中させています。そして、これからはしばらく続く「動の時」も、みことばに耳をすませつつ、主のみこころを求め行う者とさせていただきますようお願いいたします。

ひとつ、詩篇51篇から、「賛美」についてお分かちさせていただきたいと思います。冒頭の聖書箇所から、神への賛美が、神からの招きによるものであることを思われています。言いかえれば、私たちが賛美をもって神を招くのではないということです。時々、集会にて、「賛美をもって神様をお招きしましょう」と言われるのを耳にすることがあります。しかし、賛美は神を招くためのものでもなければ、神の招きなしに賛美を捧げることも出来ないと思っています。また、何をもって、私たちの側から神をお招きすることさえ出来ないのだとも思っています。私たちに出来ることと言えば、神に救いを求めて祈り叫ぶことだけです。その叫びを聞かれる神が、私たちを憐れみ救い、私たちの口を開いてくださるがゆえに、つまり、私たちの口に賛美を授けてくださるがゆえに、救い招いてくださる神のもとへ行き、神の義と誉れをほめたたえさせていただけるのだと思うのです。すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るものであることをいつも覚えたいと思います。

キリストは、神であられるのに、人として生まれ、私の身代りに十字架にかかり、血の罪から救い出してくださいました。そして、神の子とされた私たちを、「賛美」という素晴らしい主との交わりに招いてくださいました。その愛の招きに応えて、日々の主との交わりの中で、集まりにおいて、砕かれた、悔いた霊を捧げつつ、心から主をほめたたえさせていただきたいと思っています。

工藤篤子



●チャリティー・コンサート

ハンブルク日本語教会では、4月2日、被災地支援チャリティー・コンサートを企画しました。ハンブルクで一番大きな福音自由教会であるホルステンヴァル教会が無料で会場を提供してくださいました。会場を提供して下さったばかりでなく、牧師、教会職員の方々が、コンサートの準備を一生懸命してくださいました。お礼を言いましたら、「私たちは、イエス様と日本のために、喜んでさせていただきます。このような機会を与えてくれて、こちらこそお礼を言います」とおっしゃってください、胸が熱くなりました。

ハンブルク日本語教会とリューベック教会には、オルガニスト、ピアニスト、声楽家、指揮者など、多くの音楽家が集っています。私は、日本語教会の牧師であり声楽家でもある井野葉由美さんと、心と声を合わせて、数曲、二重唱を歌わせていただきました。会場全体がひとつとされた、実に暖かい、祈りのコンサートであったと思います。

コンサートでは、約4400ユーロ（約53万円）の義援金が捧げられ、私たちの祈りと共に、被災地の救援活動をしているワールド・ビジョンにお捧げしました。今日も、被災地にそれぞれの必要が届けられますことを、心から祈っています。



●欧州の希望の星

私は、1988年から1992年にかけて、ハンブルク日本語教会が誕生する以前の家庭集会だった時代に関わらせていただいた者です。最近はなかなか日本語教会へ行くことができませんでしたが、今回のチャリティーコンサートを通して、日本語教会の皆さんとの交わりの時が与えられたことを、とても喜んでます。また、ドイツへ来てから救われた若い方々が、主をまっすぐに見上げて歩んでいる姿を見て、大きな励ましを受けました。先日ハンブルクから日本に帰国された若いご夫妻も、こちらで信仰が養われ、これから日本で主に仕えて行く使命を確認して戻られました。




私は、今、海外で救われる日本人は、これからの日本伝道の「希望の星」であると感じています。海外では、日本の慣習や文化から離れて、自由な空気の中で素直な信仰が育まれるからです。近年は、その中から献身に導かれる若者も多く起こされるようになりました。欧州では、夏の「キリスト者の集い」、秋の「教職者会議」、春の「青年会」などが開かれ、欧州邦人クリスチャン共同体としての連結を保ち、互いに祈り励まし合ってきました。今、主は、今回の日本の苦しみを通して、私たちを霊的に目覚めさせ、互いのつながりを深め、決して揺るがされないものへの働きに導き入れようとなさっていることを感じています。主が欧州邦人伝道をさらに前進させてくださり、ここから日本、欧州、さらには世界へと、主の御名が宣べ伝えられていくことを祈っています。

神よ。あなたが、天であがめられ、あなたの栄光が、全世界であがめられますように。

(詩篇57:11)

このニュースレターは、次の方々のご支援をいただいています。

警備業を通して社会に奉仕する

 有限会社 飛鳥警備保障

〒630-8113
奈良市法蓮町149-6 清川ビル 401号
TEL.0742-36-5350 FAX.0742-36-1615

 産科・婦人科・小児科
医療法人社団グロリア会

月寒グロリアクリニック

院長 平島 功二
副院長 片桐 博

〒062-0053
札幌市豊平区月寒東3条16丁目3番8号
TEL.011-854-4103 FAX.011-854-4127

合資会社

富川グロリアホーム

「終の住みか」を備えるために
労しています。

〒055-0006
北海道沙流郡日高町富川南4-2-49
TEL.01456-2-3785

心を尽くし・思いを尽くし・知性を尽くし
力を尽くして全人的に仕える医療と福祉

医療法人社団

湯川胃腸病院

●日本医療機能評価認定病院
●ISO9001・2008認定施設

〒543-0033
大阪市天王寺区堂ヶ芝2-10-2
TEL.06-6771-4861
http://yukawa.or.jp

ミクニカイ株式会社
水とエネルギー

本社 〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目7番9号
TEL(06)6394-0671
FAX(06)6394-0710
E-mail:sakamotot@mikunikikai.com
URL:http://www.mikunikikai.com

 TECHNICAL TRANSLATION

有限会社 日新ドキュメントサービス

代表取締役 今井和典

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター 3階
TEL.06-6233-8566 FAX.06-6233-8567
E-mail:k.imai@nisshin-ds.co.jp

株式会社 大協サプライ

一企画から印刷まで

〒541-0054
大阪市中央区南本町2丁目5番5号
TEL(06)6251-3425(代)
FAX(06)6252-5467
E-Mail:dsup@abelia.ocn.ne.jp

キリストの愛が私達を取り囲んでいる

株式会社 チュチュアンナ

代表取締役 上田利昭

大阪市阿倍野区天王寺町北2丁目3-1
TEL.06-6773-1546(代)
FAX.06-6773-1564

VIP関西センター

〒541-0041
大阪市中央区北浜2-3-10
VIP関西センター 6F
TEL.06-6232-1185
FAX.06-6232-1184 (連絡先:梅津善一)

ビデオ撮影・編集・タビング
ホームページ作成 etc

株式会社 トライアート

代表取締役 背野 康英

〒530-0022
大阪市北区浪花町1-18-503
TEL/FAX 06-7175-5244
HP : http://tryart.biz

賛美の花束

とおきくにや

日本を揺さぶった東日本大震災は、私の心をも大きく揺さぶりました。自分は、神を礼拝し、人々のために祈る祭司として召されたのに、いかに祈りの足りない者であったかを悟られました。被災地で苦しんでおられる方々のために、原発のために、神に叫び祈り続ける中、同時に自分勝手に生きてきた部分をも示され、悔い改める日が続きました。この終末の時、決して揺るがされないものが残るために、主にしっかりとつながり、主にある者たちが互いに祈り支え合いながら、永遠のために実を結ぶ生き方、働きをさせていただきたいと祈り求めています。

欧州レポートに記載した4月2日のチャリティー・コンサートでは、プログラムの最後に教会員と出演者全員で「とおきくにや」を賛美しました。十字架の輝きを仰ぎ見ながら、共に心を合わせて歌いました。歌いながら、私は、主の十字架の苦しみを覚え、主とひとつとされるために、実は私たちも、キリストのみからだにつながる共同体として、この苦しみに招かれているのだということを思わされていました。そうやって歌い続けて行くうちに、この苦しみを通して、私たちのうちに、そして未来に向かって、素晴らしいみわざをなして下さろうとしている主の深いご計画があることを思われるようになりました。暗闇に立つ十字架の輝きが、燦然と輝く希望の光となって行くのを垣間見させていただいたひとときでありました。

「とおきくにや」は、関東大震災の時に書かれた曲です。当時、大阪市立高等商業学校（現、市立大学）の英語の講師をしていたJ.V.マーティンは、1923年9月1日の関東大震災の日、たまたま東京に来ており、震災に遭遇しました。その夜、九死に一生を得た人々に蚊帳(かや)とろうそくが支給されました。マーティン氏が明治学院の運動場に避難してきた人を見舞いに行った時、蚊帳(かや)の中で点火されたろうそくの火が、丁度、闇の中に輝く十字架に見えました。彼は、さっそくペンを執って詩を書き上げ、その後大阪に戻って曲をつけました。その後、中田羽後氏の訳でロードヒーバーが横浜のYMCAで歌ったのが「とおきくにや」の初演となりました。私も、今春、この賛美をもって、真っ赤に燃える十字架のたいまつを掲げつつ、キリ

ストにある慰め、神の救いと希望を讃(うた)い伝えてまいりたいと思っています。

とおきくにや

聖歌397番、1923年9月1日 J.V.Martin作詞作曲、
中田羽後訳

1. 遠き国や海の果て いずこにすむ民も見よ
なぐさめもてかわらざる 主の十字架は輝けり

(おりかえし)

なぐさめもてながために
なぐさめもてわがために
揺れ動く地に立ちて なお十字架は輝けり

2. 水はあふれ火は燃えて 死は手ひろげ待つ間にも
なぐさめもて変わらざる 主の十字架は輝けり

(おりかえし)

3. 仰ぎ見ればなど恐れん 憂いあらず罪も消ゆ
なぐさめもてかわらざる 主の十字架は輝けり

(おりかえし)

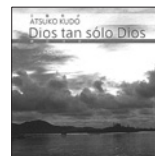
©中田羽後(教文館) 許諾番号1104460



工藤 篤子 著書 & 音楽CD 好評発売中



著者: 工藤 篤子
出版社: イングレブ
定価: 1,575円(税込)



神だけが
定価 2,500円(税込)



カンシオン
定価 2,500円(税込)



Come To Me
定価 3,000円(税込)



たましいの歌
定価 3,000円(税込)



賛美 Adorar
定価 1,200円(税込)



鳥のうた
定価 2,500円(税込)

*ご注文、お問い合わせは事務局まで。

教会や少人数グループでのイスラエルツアーを計画しませんか。

ご予算や人数に応じて、ご要望にお応えできる聖地旅行を企画、見積もりいたします。充実、お手頃価格、手作りのツアーをなさいませんか。お気軽にご相談ください。

(株)ホーリーランド ツーリストセンター

担当:石田
TEL: 06-6226-1307
FAX: 06-6226-1308
E-mail: htcjrm@nifty.com

内科 小児科 阿多医院

院長 阿多雄一

〒729-5731
広島県庄原市西城町西城63
TEL.0824-82-2619 FAX.0824-82-1155

メタボリック・肩こり・腰痛 体操指導

専任講師派遣します。

問い合わせ先

広瀬フォーム(株)

TEL 06-6923-5989

Schedule

工藤篤子2011年4~8月スケジュール

4月	6月
24日(日) 14:00~ 北浜チャーチ イースター・コンサート お問い合わせ:06-6226-1334	3日(金) 帰独 14日(火)~23日(木) アメリカ・カナダ・コンサートツアー 17日(金)19:00~ シカゴ(米国・イリノイ州) 主催/The Council of Japanese Christian Churches of Chicago 会場/Romanian Baptist Church of Chicago (http://rbc-chicago.org/) 18日(土)19:00~ ファーミングトン(米国・ミシガン州、デトロイト近郊) 主催/North America Japanese Outreach 会場/Faith Covenant Church (http://faithcovenantchurch.org/) 19日(日)15:00~ バトルクリーク(米国・ミシガン州) 主催/North America Japanese Outreach 後援/Japanese Worship Service of Battle Creek 会場/Christ Community Church (http://www.bcchristcommunitychurch.org/) 22日(水)19:30~ トロント(カナダ・オンタリオ州) 主催/Canadian Japanese Ministries 会場/Japanese Gospel Church of Toronto (http://www.jgct.com/)
5月	8月
22日(日) 14:00~ 泉北ニュータウン教会 40周年記念コンサート お問い合わせ:072-291-3222	3日(水)~8日(月) ヨーロッパ・第28回キリスト者の集い (イギリス、ケンブリッジ)
23日(月)~30日(月) 台湾コンサートツアー 24日(火)14:00~ 台北、雙連三芝老人ホーム 25日(水)10:00~ 台北、雙連教会松年大学 27日(金)19:00~ 台中、水滴教会 29日(日)19:00~ 台北、艦舩教会 19:30~ 台北、艦舩教会、賛美集会	

Tさんのこと

震災があった2日後の3月13日、久しぶりに訪問したハンブルク日本語教会で、30代のドイツ人男性クリスチャン、Tさんに会いました。日本人伝道に重荷を抱き、時折、日本人教会を訪れているとのことでした。そのTさんが、「日本に救援に行きたい、受け入れてくれるボランティア団体を紹介してほしい」と言って来られました。数日後、日本の救援団体「クラッシュ」とコンタクトが取れました。しかし、家族や回りの人たちからは爆風のような反対を受けました。それは、ドイツでは、日本での報道より、かなり誇張されたショッキングなニュースが報道されていたからです。1986年のチェルノブイリ原発事故で苦い経験をしているドイツは、福島第一原発事故に異常反応を示し、建屋が爆破した時、「原子炉が爆発した」という誤報さえ飛び交いました。一万キロ離れ

たドイツにまで放射性物質が流れ込むと不安にかられ、放射線測定器やヨード剤を購入する人もいました。また、震災直後、ドイツの各地で原発反対のデモがあり、17の原子炉のうち7基をストップさせました。ドイツの政界にも大きな影響を及ぼし、バーデン=ヴュルテンベルク州の州議会選挙では、環境政党である緑の党が、史上初めて連立政権のリーダーの座を得ました。ルフトハンザは、未だ成田行きの便をキャンセルしています。

しかし、「主が行かせてくれるなら、誰が何と言おうと僕は日本に行きます」というTさんの決心は揺らぐことがありませんでした。そして、5月下旬から2週間の休暇を取ることができ、いよいよ日本に向かうことになりました。また、2年後には正式に宣教師として向かうべく、準備をしています。Tさんの日本への思いと尊い奉仕に感動、感謝しています。



工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ事務局
Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金と奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目3番10号
VIP関西センター5F
TEL.06-6226-1334 FAX.06-6226-1336

郵便振替口座 00900-7-317989 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」
銀行振込口座 三菱東京UFJ銀行 西心斎橋支店(店番540)
普通預金 0885935 「工藤篤子音楽ミニストリーズ」

※今年より名称を「工藤篤子ワーシップ・ミニストリーズ」と変更しましたが、口座名は従来の「工藤篤子音楽ミニストリーズ」のままお振込みください。
三菱東京UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前の表示をお願いいたします。あるいは事務局にご連絡いただけますなら感謝です。

✉ メールマガジン登録受付中!

akmm@atsukokudomm.com

メルマガ購読を希望される方、また連絡などは上記のメールアドレスまでに。
メールマガジン、ニュースレターは、下記のホーム・ページでもご覧いただけます。

Japanese HP <http://atsukokudomm.com>

English HP <http://www.fgec.de/atsuko>